# 2026年９月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日


上場会社名　　株式会社アズーム　　上場取引所　東
コード番号　　3496　　ＵＲＬ　https://azoom.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長CEO　　（氏名）菅田洋司
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役CFO　　（氏名）馬場涼平　　ＴＥＬ　03-5365-1235

定時株主総会開催予定日　2026年12月22日　　配当支払開始予定日　2026年12月23日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月17日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## １．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年９月期 | 17,044 | 26.4 | 3,059 | 17.1 | 3,054 | 17.1 | 2,217 | 21.1 |
| 2025年９月期 | 13,479 | 27.9 | 2,613 | 43.0 | 2,607 | 42.7 | 1,831 | 42.2 |

（注）包括利益　2026年９月期　2,228百万円（21.7%）　2025年９月期　1,830百万円（42.4%）

| | １株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年９月期 | 180.18 | 179.77 | 32.1 | 32.8 | 18.0 |
| 2025年９月期 | 153.62 | 151.64 | 34.7 | 36.1 | 19.4 |

（参考）持分法投資損益　2026年９月期　－百万円　2025年９月期　－百万円
（注）当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益を算定しております。

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年９月期 | 9,707 | 7,006 | 72.1 | 567.48 |
| 2025年９月期 | 8,894 | 6,831 | 76.7 | 555.68 |

（参考）自己資本　2026年９月期　6,999百万円　2025年９月期　6,819百万円
（注）当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり純資産を算定しております。

### （３）連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年９月期 | 2,562 | △619 | △2,060 | 5,624 |
| 2025年９月期 | 1,948 | △459 | 1,178 | 5,737 |

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額（合計） | 配当性向（連結） | 純資産配当率（連結） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年９月期 | － | 0.00 | － | 212.00 | 212.00 | 1,300 | 69.0 | 24.7 |
| 2026年９月期 | － | 63.00 | － | 63.00 | 126.00 | 1,554 | 69.9 | 22.4 |
| 2027年９月期（予想） | － | 70.00 | － | 70.00 | 140.00 | | 62.8 | |

（注）１　直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
２　当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。2025年９月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年９月期及び2027年９月期（予想）の１株当たりの配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。
３　2025年９月期期末配当金内訳　普通配当　132円00銭　　記念配当　80円00銭

## ３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第２四半期（累計） | 10,000 | 28.1 | 1,640 | 18.3 | 1,640 | 18.7 | 1,120 | 12.5 | 90.80 |
| 通期 | 22,000 | 29.1 | 4,000 | 30.7 | 4,000 | 30.9 | 2,750 | 24.0 | 223.94 |

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年９月期 | 12,335,600株 | 2025年９月期 | 12,272,400株 |
| ②　期末自己株式数 | 2026年９月期 | 307株 | 2025年９月期 | 226株 |
| ③　期中平均株式数 | 2026年９月期 | 12,307,803株 | 2025年９月期 | 11,924,803株 |

（注）当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年９月期 | 16,260 | 26.4 | 2,564 | 13.7 | 2,881 | 26.3 | 2,201 | 36.4 |
| 2025年９月期 | 12,868 | 27.1 | 2,255 | 38.4 | 2,281 | 38.1 | 1,613 | 37.5 |

| | １株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年９月期 | 178.89 | 178.50 |
| 2025年９月期 | 135.32 | 133.58 |

（注）当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益を算定しております。

（２）個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年９月期 | 8,732 | 6,535 | 74.8 | 529.80 |
| 2025年９月期 | 8,144 | 6,386 | 78.3 | 519.76 |

（参考）自己資本　2026年９月期　6,535百万円　2025年９月期　6,378百万円

（注）当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり純資産を算定しております。

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 12
（セグメント情報等の注記） …… 12
（１株当たり情報） …… 16
（重要な後発事象） …… 17

# １．経営成績等の概況

## （１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されておりますが、中東情勢や自然災害の影響による景気の下振れがリスクとなっており、物価上昇の継続や金融資本市場の変動等が当社グループに与える影響は不透明であり、今後も引き続き注視し、適切な対応を講じてまいります。

当社グループの経営環境としましては、遊休資産活用事業に主として関連する駐車場業界において、インターネットを活用した月極駐車場の紹介依頼需要は増加しており、オフィスビルや分譲マンション等における駐車場空き区画の収益化に対する需要も依然として拡大しております。さらに、従来は店舗型の不動産仲介業者にて月極駐車場を探していたユーザーが、当社が運営するポータルサイトを通じてインターネット経由で流入するケースがより増えてきております。また、テクノロジーの進化により、駐車場の管理・運営方法も変わってきており、駐車場業務のデジタル化が進んでおります。

ビジュアライゼーション事業においては、企業の設備投資の持ち直しの動きがみられることから、当社グループが提供する不動産画像に対する需要は回復してきております。さらに非対面での営業ツールとして、VR技術を用いたバーチャルショップの開発・制作を行い、事業規模を拡大しております。

このような経営環境のもと将来的な収益力の強化を目的として、引き続き既存社員の育成や新規の営業人員の獲得に努め、新規案件の獲得のための積極的なアプローチを行えるような営業体制の強化に注力するとともに、ベトナム子会社（AZOOM VIETNAM INC.及びCGWORKS VIETNAM INC.）でのシステム開発・グラフィックデータ制作の体制を強化するための投資やリモート環境等の制約に関わらず営業活動を継続できるようIT面での新たな技術の開発を引き続き行ってまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は17,044,969千円（前連結会計年度比26.4％増）、営業利益は3,059,569千円（前連結会計年度比17.1％増）、経常利益は3,054,658千円（前連結会計年度比17.1％増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,217,574千円（前連結会計年度比21.1％増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

### ① 遊休資産活用事業

遊休資産活用事業セグメントは、当社がインターネット上で運営する月極駐車場のポータルサイト「CarParking」（以下、「カーパーキング」といいます）を経由して、駐車場の紹介を行う「月極駐車場紹介サービス」と、駐車場オーナーから空き駐車場を当社がマスターリース（一括借り上げ）し、月極駐車場としてユーザーにサブリース（貸し付け）を行う「月極駐車場サブリースサービス」を中心として事業を行っております。当連結会計年度においては、カーパーキングを通じたインターネット経由でのユーザーの流入増加を背景に、引き続き既存社員の営業力強化やITを活用した業務効率化の推進に努め、マスターリース台数及びサブリース台数のいずれも堅調に推移し、当連結会計年度における駐車場問い合わせ件数は483,557件となり、当連結会計年度末におけるマスターリース台数（受託台数）は44,884台、サブリース台数（稼働台数）は41,959台となりました。あわせて、株式会社鉄壁が提供する月極駐車場特化型の賃料保証サービスの契約件数も堅調に推移しております。また、顧客によるレンタルスペースの運営をサポートするWEB予約システム「スマート空間予約」に加え、貸し会議室・ホール運営特化型のWEB予約システム「スマート会議室Pro」を2026年４月にリリースし、カスタマイズ対応案件については、様々な業種の企業へ導入しております。そのほか、株式会社ダイバースは人材紹介の事業を行っております。

その結果、当連結会計年度の売上高は16,767,749千円（前連結会計年度比26.7％増）、セグメント利益は3,029,923千円（前連結会計年度比16.8％増）となりました。

### ② ビジュアライゼーション事業

ビジュアライゼーション事業セグメントは、不動産の可能性をより視覚的に伝えることを可能にするため、3DCG技術等の専門的なスキルを活用し、建物や空間の利用方法及び完成イメージをグラフィックデータとして制作し、販売するとともに、VR技術を用いて顧客の要望に応じた空間デザインのサービスを提供しております。当連結会計年度においては、既存社員の技術力や営業力の強化に注力しつつ、多様な営業提案が可能となるように事業基盤の拡大に努めました。グラフィックデータ作成の発注元であるディスプレイ業者が、活況な民間投資やインバウンド需要の継続等を背景に、集客施設の新装や改装需要の増加、企業の販促投資等、市場環境は堅調に推移しており、受注件数は増加いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は280,541千円（前連結会計年度比13.2％増）、セグメント利益は32,138千円（前連結会計年度比57.0％増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は7,543,064千円となり前連結会計年度末に比べて177,277千円増加しております。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益が発生したものの、配当金の支払及び税金の納付等に伴い現金及び預金が112,458千円減少したこと、月極駐車場の受託台数の増加に伴い前払費用が281,540千円増加したことによるものであります。固定資産は2,149,314千円となり、前連結会計年度末に比べて645,551千円増加しております。以上の結果、総資産は前連結会計年度末に比べて813,540千円増加し、9,707,854千円となっております。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は2,154,202千円となり、前連結会計年度末に比べて514,051千円増加しております。その主な要因は、稼働台数の増加に伴い月極駐車場サブリースユーザーからの前受収益が123,829千円及び契約負債が143,910千円増加したこと、未払法人税等が103,511千円増加したものによるものであります。固定負債は547,169千円となり、前連結会計年度末に比べて124,232千円増加しております。以上の結果、負債合計は前連結会計年度末と比べて638,284千円増加し、2,701,371千円となっております。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は7,006,482千円となり、前連結会計年度末に比べて175,256千円増加しております。その主な要因は、配当金の支払により利益剰余金が2,077,976千円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益を2,217,574千円計上したことにより利益剰余金が同額増加したことによるものであり、自己資本比率は72.1%（前連結会計年度末は76.7%）となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は5,624,645千円となり、前連結会計年度末から112,458千円減少しました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は2,562,259千円（前連結会計年度は1,948,529千円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益3,036,952千円を計上したこと、月極駐車場の受託台数の増加に伴う前払費用の増加281,540千円、法人税等の支払による支出807,786千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は619,425千円（前連結会計年度は459,818千円の支出）となりました。これは主に、支店開設に伴う有形固定資産の取得による支出160,357千円、無形固定資産の取得による支出371,691千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果支出した資金は2,060,465千円（前連結会計年度は1,178,867千円の収入）となりました。これは主に配当金の支払による支出2,077,553千円によるものであります。

（４）今後の見通し

雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されておりますが、中東情勢や自然災害の影響による景気の下振れがリスクとなっております。

このような環境の中、当社グループといたしましては、遊休資産活用事業においては、これまで蓄積した駐車場オーナー・ユーザー情報等の駐車場運営ノウハウをもとに、自社運営サイトである「カーパーキング」のブランディング及び集客力アップを図り、駐車場紹介件数、受託台数、稼働台数の増加に取り組んでまいります。また、AIによるサービス品質の向上と業務効率化に取り組むことで、生産性を向上してまいります。加えて、株式会社鉄壁による賃料保証サービス契約件数の増加に取り組んでまいります。ビジュアライゼーション事業においては、グラフィックデータのクオリティ向上、AIの活用による制作工程の効率化に取り組んでまいります。また、日本・ベトナム両拠点の制作体制の強化を進め、グラフィックデータ制作の受注拡大及び当期より導入しました受注先専属の制作チームによる継続的な制作支援サービスの拡充を図ってまいります。加えて、AIを活用した開発・運用業務の効率化に取り組み、システムの品質向上と開発スピードの向上を図ってまいります。

以上により、2027年９月期通期連結業績は、売上高22,000,000千円（当期比29.1％増）、営業利益4,000,000千円（当期比30.7％増）、経常利益4,000,000千円（当期比30.9％増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,750,000千円（当期比24.0％増）を見込んでおります。

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業価値の向上と株主の皆様への利益還元を実施することを経営の重要政策の一つと位置付け、配当につきましては、業績動向、財務状況、将来の事業展開に必要な内部留保の充実等を総合的に勘案しながら、DOE（連結株主資本配当率）20％以上の水準維持および累進配当を基本とした、安定的かつ成長性のある配当を実施することを基本方針としております。

この方針に基づき当期の期末配当金につきましては、１株当たり63円とさせていただく予定であります。

次期の配当金につきましては、上記の方針や次期の業績予想等を勘案し、１株当たり年間配当金140円（中間配当金70円、期末配当金70円）を予定しております。

## ２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用していますが、IFRS（国際財務報告基準）については、今後も制度動向等を注視し適切に対応してまいります。

## ３．連結財務諸表及び主な注記

### （１）連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,737,103 | 5,624,645 |
| 売掛金 | 218,374 | 240,079 |
| 仕掛品 | 2,852 | 3,328 |
| 販売用不動産 | 345,272 | 308,393 |
| 前払費用 | 999,480 | 1,281,020 |
| その他 | 75,870 | 101,244 |
| 貸倒引当金 | △13,167 | △15,646 |
| 流動資産合計 | 7,365,787 | 7,543,064 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備及び構築物（純額） | 85,333 | 164,755 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 33,247 | 86,217 |
| 有形固定資産合計 | 118,581 | 250,972 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 31,483 | 23,612 |
| ソフトウエア | 181,204 | 327,433 |
| ソフトウエア仮勘定 | 326,944 | 423,363 |
| 無形固定資産合計 | 539,631 | 774,409 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 342,286 | 437,810 |
| 繰延税金資産 | 200,324 | 310,798 |
| その他 | 326,535 | 401,174 |
| 貸倒引当金 | △23,595 | △25,851 |
| 投資その他の資産合計 | 845,550 | 1,123,932 |
| 固定資産合計 | 1,503,763 | 2,149,314 |
| 繰延資産 | | |
| 株式交付費 | 24,762 | 15,474 |
| 繰延資産合計 | 24,762 | 15,474 |
| 資産合計 | 8,894,313 | 9,707,854 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払金 | 136,280 | 214,262 |
| 未払法人税等 | 482,942 | 586,454 |
| 未払消費税等 | 177,827 | 171,939 |
| 前受収益 | 418,969 | 542,798 |
| 契約負債 | 151,973 | 295,883 |
| 賞与引当金 | 82,744 | 99,262 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 30,060 | 30,643 |
| その他 | 159,354 | 212,957 |
| 流動負債合計 | 1,640,151 | 2,154,202 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 42,356 | 34,213 |
| 預り保証金 | 300,868 | 407,674 |
| 退職給付に係る負債 | 20,913 | 24,522 |
| 資産除去債務 | 58,797 | 80,758 |
| 固定負債合計 | 422,936 | 547,169 |
| 負債合計 | 2,063,087 | 2,701,371 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 300,233 | 316,626 |
| 資本剰余金 | 1,788,753 | 1,805,147 |
| 利益剰余金 | 4,728,219 | 4,867,816 |
| 自己株式 | △172 | △571 |
| 株主資本合計 | 6,817,033 | 6,989,019 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 2,392 | 10,806 |
| 退職給付に係る調整累計額 | － | 164 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,392 | 10,970 |
| 新株予約権 | 7,740 | － |
| 非支配株主持分 | 4,059 | 6,491 |
| 純資産合計 | 6,831,225 | 7,006,482 |
| 負債純資産合計 | 8,894,313 | 9,707,854 |

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　2024年10月１日<br>至　2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（自　2025年10月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 13,479,945 | 17,044,969 |
| 売上原価 | 7,782,569 | 10,015,976 |
| 売上総利益 | 5,697,376 | 7,028,992 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,083,916 | 3,969,423 |
| 営業利益 | 2,613,460 | 3,059,569 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,678 | 14,301 |
| その他 | － | 54 |
| 営業外収益合計 | 5,678 | 14,356 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 982 | 1,165 |
| 為替差損 | 1,615 | 8,614 |
| 株式交付費償却 | 3,102 | 9,288 |
| 上場関連費用 | 5,474 | ― |
| その他 | 229 | 199 |
| 営業外費用合計 | 11,403 | 19,267 |
| 経常利益 | 2,607,735 | 3,054,658 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 48,931 | 17,705 |
| 特別損失合計 | 48,931 | 17,705 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,558,803 | 3,036,952 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 737,816 | 927,697 |
| 法人税等調整額 | △12,753 | △110,548 |
| 法人税等合計 | 725,063 | 817,148 |
| 当期純利益 | 1,833,739 | 2,219,803 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 1,902 | 2,229 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,831,836 | 2,217,574 |

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　2024年10月１日<br>至　2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（自　2025年10月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 当期純利益 | 1,833,739 | 2,219,803 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △2,788 | 8,414 |
| 退職給付に係る調整額 | － | 164 |
| その他の包括利益合計 | △2,788 | 8,578 |
| 包括利益 | 1,830,951 | 2,228,381 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,829,048 | 2,226,152 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 1,902 | 2,229 |

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 66,543 | 792,259 | 3,044,095 | △180,516 | 3,722,382 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 233,689 | 233,689 | | | 467,379 |
| 自己株式の処分 | | 762,804 | | 180,655 | 943,460 |
| 剰余金の配当 | | | △147,713 | | △147,713 |
| 自己株式の取得 | | | | △312 | △312 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,831,836 | | 1,831,836 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | 233,689 | 996,494 | 1,684,123 | 180,343 | 3,094,651 |
| 当期末残高 | 300,233 | 1,788,753 | 4,728,219 | △172 | 6,817,033 |

| | その他の包括利益累計額 | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---|---|---|---|---|
| | 為替換算調整勘定 | | | |
| 当期首残高 | 5,181 | 19,523 | 2,208 | 3,749,295 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | 467,379 |
| 自己株式の処分 | | | | 943,460 |
| 剰余金の配当 | | | | △147,713 |
| 自己株式の取得 | | | | △312 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 1,831,836 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △2,788 | △11,783 | 1,851 | △12,720 |
| 当期変動額合計 | △2,788 | △11,783 | 1,851 | 3,081,930 |
| 当期末残高 | 2,392 | 7,740 | 4,059 | 6,831,225 |

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 300,233 | 1,788,753 | 4,728,219 | △172 | 6,817,033 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 16,393 | 16,393 | | | 32,787 |
| 剰余金の配当 | | | △2,077,976 | | △2,077,976 |
| 自己株式の取得 | | | | △398 | △398 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,217,574 | | 2,217,574 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | 16,393 | 16,393 | 139,597 | △398 | 171,986 |
| 当期末残高 | 316,626 | 1,805,147 | 4,867,816 | △571 | 6,989,019 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 |
|---|---|---|---|---|
| | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 2,392 | － | 2,392 | 7,740 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 8,414 | 164 | 8,578 | △7,740 |
| 当期変動額合計 | 8,414 | 164 | 8,578 | △7,740 |
| 当期末残高 | 10,806 | 164 | 10,970 | － |

| | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---|---|---|
| 当期首残高 | 4,059 | 6,831,225 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行 | | 32,787 |
| 剰余金の配当 | | △2,077,976 |
| 自己株式の取得 | | △398 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 2,217,574 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 2,432 | 3,270 |
| 当期変動額合計 | 2,432 | 175,256 |
| 当期末残高 | 6,491 | 7,006,482 |

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　2024年10月１日<br>至　2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（自　2025年10月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,558,803 | 3,036,952 |
| 減価償却費 | 171,048 | 186,968 |
| のれん償却額 | 7,870 | 7,870 |
| 支払利息 | 982 | 1,165 |
| 固定資産除却損 | 48,931 | 17,705 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △70,687 | △21,704 |
| 前払費用の増減額（△は増加） | △290,902 | △281,540 |
| 販売用不動産の増減額（△は増加） | 50,287 | 36,879 |
| 前受収益の増減額（△は減少） | 54,391 | 123,829 |
| 契約負債の増減額（△は減少） | 33,955 | 143,910 |
| 差入保証金の増減額（△は増加） | △65,778 | △95,524 |
| 預り保証金の増減額（△は減少） | 40,595 | 106,805 |
| 未払金の増減額（△は減少） | 19,959 | 67,818 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △6,741 | △5,887 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 74 | 4,735 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 13,808 | 16,518 |
| その他 | 60,787 | 10,406 |
| 小計 | 2,627,386 | 3,356,909 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,678 | 14,302 |
| 利息の支払額 | △982 | △1,165 |
| 法人税等の支払額 | △683,553 | △807,786 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,948,529 | 2,562,259 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △34,558 | △160,357 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △304,833 | △371,691 |
| 敷金の差入による支出 | △120,574 | △109,215 |
| その他 | 147 | 21,839 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △459,818 | △619,425 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | － | 30,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △38,116 | △37,560 |
| 株式の発行による収入 | 446,382 | 25,047 |
| 自己株式の処分による収入 | 924,086 | － |
| 配当金の支払額 | △147,697 | △2,077,553 |
| その他 | △5,787 | △398 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,178,867 | △2,060,465 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2,003 | 5,172 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 2,665,574 | △112,458 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,071,529 | 5,737,103 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 5,737,103 | 5,624,645 |

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

１　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主として提供するサービスの特性を基礎としたセグメントから構成されており、以下の２つを報告セグメントとしております。

「遊休資産活用事業」は、当社がインターネット上で運営する月極駐車場のポータルサイトを経由して、駐車場の紹介を行う月極駐車場紹介サービスと、駐車場オーナーから空き駐車場を当社がマスターリース（一括借り上げ）し、月極駐車場としてユーザーにサブリース（貸し付け）を行う月極駐車場サブリースサービスを中心として事業を行っております。

「ビジュアライゼーション事業」は、不動産の可能性をより視覚的に伝えることを可能にするため、3DCG技術等の専門的なスキルを活用し、建物や空間の利用方法及び完成イメージをグラフィックデータとして制作し、その販売を行っております。また、VR技術を用いて、顧客の要望に応じた空間デザインを行うサービスを提供しております。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

３　報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 遊休資産活用事業 | ビジュアライゼーション事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 13,232,105 | 247,840 | 13,479,945 | － | 13,479,945 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3,922 | － | 3,922 | △3,922 | － |
| 計 | 13,236,027 | 247,840 | 13,483,868 | △3,922 | 13,479,945 |
| セグメント利益 | 2,594,407 | 20,465 | 2,614,873 | △1,413 | 2,613,460 |
| セグメント資産 | 3,859,399 | 106,206 | 3,965,606 | 4,928,707 | 8,894,313 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 164,182 | 6,866 | 171,048 | － | 171,048 |
| のれんの償却額 | 7,870 | － | 7,870 | － | 7,870 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 335,159 | 4,233 | 339,392 | － | 339,392 |

（注）１　売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

２　セグメント利益の合計は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

３　セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 遊休資産活用事業 | ビジュアライゼーション事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,764,428 | 280,541 | 17,044,969 | － | 17,044,969 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3,320 | － | 3,320 | △3,320 | － |
| 計 | 16,767,749 | 280,541 | 17,048,290 | △3,320 | 17,044,969 |
| セグメント利益 | 3,029,923 | 32,138 | 3,062,061 | △2,492 | 3,059,569 |
| セグメント資産 | 4,912,232 | 139,114 | 5,051,346 | 4,656,507 | 9,707,854 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 178,707 | 8,260 | 186,968 | － | 186,968 |
| のれんの償却額 | 7,870 | － | 7,870 | － | 7,870 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 522,848 | 9,200 | 532,049 | － | 532,049 |

（注）１　売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

２　セグメント利益の合計は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

３　セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

| | 遊休資産活用事業 | | | ビジュアライゼーション事業 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 月極駐車場紹介サービス | 月極駐車場サブリースサービス | その他サービス | | |
| 外部顧客への売上高 | 453,910 | 12,292,177 | 486,017 | 247,840 | 13,479,945 |

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90％を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90％を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10％以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

| | 遊休資産活用事業 | | | ビジュア<br>ライゼーション事業 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 月極駐車場<br>紹介サービス | 月極駐車場<br>サブリースサービス | その他サービス | | |
| 外部顧客への売上高 | 550,113 | 15,639,980 | 574,333 | 280,541 | 17,044,969 |

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

| | 遊休資産活用事業 | ビジュアライゼーション事業 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 当期償却額 | 7,870 | － | 7,870 |
| 当期末残高 | 31,483 | － | 31,483 |

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

| | 遊休資産活用事業 | ビジュアライゼーション事業 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 当期償却額 | 7,870 | － | 7,870 |
| 当期末残高 | 23,612 | － | 23,612 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

| | 前連結会計年度<br>（自　2024年10月１日<br>至　2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（自　2025年10月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| １株当たり純資産額 | 555円68銭 | 567円48銭 |
| １株当たり当期純利益 | 153円62銭 | 180円18銭 |
| 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 | 151円64銭 | 179円77銭 |

（注）１　当社は2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり純資産額」、「１株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後１株当たり当期純利益」を算定しております。

２　１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度<br>（自　2024年10月１日<br>至　2025年９月30日） | 当連結会計年度<br>（自　2025年10月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| １株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益（千円） | 1,831,836 | 2,217,574 |
| 普通株主に帰属しない金額（千円） | － | － |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円） | 1,831,836 | 2,217,574 |
| 普通株式の期中平均株式数（株） | 11,924,803 | 12,307,803 |
| | | |
| 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円） | － | － |
| 普通株式増加数（株） | 155,347 | 27,557 |
| （うち新株予約権（株）） | (155,347) | (27,557) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 連結子会社株式会社CGworks発行<br>ストック・オプション１種類　3,350個<br>目的となる株式の種類及び数<br>子会社の普通株式　3,350株 | 連結子会社株式会社CGworks発行<br>ストック・オプション１種類　2,850個<br>目的となる株式の種類及び数<br>子会社の普通株式　2,850株 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。